

報道関係各位



アストンマーティン ジャパン

ジェイミー・デイ、アストンマーティン レーシング・ドライバー・アカデミーで優勝 輝かしい卒業生の一員に

- 英国 GT GT4 チャンピオンのジェイミー・デイが AMR ドライバー・アカデミーの最優秀ドライバーに
- 2025 年シーズンに先立ち UAE を拠点とするデイがキャリア支援を獲得
- 19 歳のデイがそうそうたる卒業生の一員に。卒業者には IMSA のスターであるロス・ガンとロマン・デ・アンジェリス、ワークスドライバーのバレンティン・ハッセ・クロット、英国 GT4 チャンピオンのトム・カニング、ロマン・ルルー、マイク・デビッド・オルトマンが名を連ねる
- AMR の次回の選考が開始。優秀者は 2026 年を通して AMR のサポートを受け、アストンマーティン Vantage GT3 のテストのチャンスを得る



2025年1月10日、ゲイドン（英国）：

英国 GT GT4 シルバークラスの新たなチャンピオンであるジェイミー・デイ（英国）は、アストンマーティン・レーシング（AMR）ドライバー・アカデミーを最優秀で卒業した期待の新星 GT レーサーです。

ドバイ在住の 19 歳のデイは、AMR ドライバー・アカデミーの輝かしい卒業者の一員となります。卒業生には IMSA GTD Pro レースの優勝者ロス・ガン（英国）、2022 年 IMSA GTD チャンピオンのロマン・デ・アンジェリス（カナダ）、ワークスドライバーでありルマン・カップを制覇したバレンティン・ハッセ・クロット（フランス）、英国 GT4 の元チャンピオンのトム・カニング（英国）、ロマン・ルルー（フランス）、そして最近加わったマイク・デビッド・オルトマン（ドイツ）が名を連ねています。

過去 3 シーズンに渡ってアストンマーティンでレースに参戦したデイが初めて注目を集めたのは、2022 年の英国 GT（BGT）で、史上最年少のクラス優勝者そしてポールシッターとなったときでした。2024 年は新型アストンマーティン Vantage GT4 を駆って、Forsetti Motorsport チームで英国 GT 選手権に参戦、さらに Racing Spirit of Léman チームで GT4 ヨーロッパ・シルバークラスに参戦し、輝かしいシーズンを終えました。3 回のクラス制覇を経てタイトルを獲得し、さらにヨーロッパでシルバークラス表彰台が 2 回。2024 年、過去最多の 32 名の AMR ドライバー・アカデミー候補者の中でも抜きん出た成果をあげました。また、デイはアカデミーのすべての課程で卓越した成績を収めました。

今週末に、英国人デイの 2025 年シーズンが幕を開けます。彼はクラウドストライク 24 時間スパで優勝した Comtoy Racing チームで、アストンマーティン Vantage GT3 をドライブし、地元レースであるドバイ 24 時間に参戦します。2025 年のデイのその他のスケジュールはまだ発表されていませんが、アストンマーティンのウルトラ・ラグジュアリーなスポーツカーを駆ってさらにいくつかの GT3 に参戦するでしょう。

AMR ドライバー・アカデミーの卒業者となったことについてデイはこう語りました。「今年、アストンマーティン・レーシングドライバー・アカデミーで優勝でき、2025 年にアストンマーティン・ファクトリーのサポートを受けられることは本当に名誉です。これで、ワークスドライバーになるという目標に向かってさらに前進できます。AMR ファミリーの皆様の継続的なサポートに感謝します。そのおかげでレースキャリアの次のステージに進むことができます。」

AMR ドライバー・アカデミーは、素晴らしいパートナーチームのネットワークから、毎年、才能あるドライバーを選んで育成する取り組みです。アストンマーティンは未来の才能に投資し磨き上げることを通して、モータースポーツに貢献します。

老舗メーカーによる他に類を見ないユニークな学習と育成の基盤となるこの重要な取り組みは、新人ドライバーを効果的にトレーニングできるように、毎年、細かい改良を重ねていま

す。対象は17歳から26歳のドライバーで、公認選手権でVantage GT3およびGT4レースプログラムに参加していることが条件です。優秀な卒業者は、2026年のレースプログラムに向けた資金援助、および各ドライバーのシーズンプランに合わせたファクトリーによる援助や指導を受けることができます。さらに、非常に優秀な候補者だと評価されると、2025年シーズン末にVantage GT3のテストの機会が与えられます。

また、メディアトレーニング、シミュレーターでのトレーニング、身体づくりと栄養に関する個別指導など、候補者限定のセミナーに参加できます。AMRの社内営業スタッフがマーケティングやスポンサーシップについて重要なアドバイスを与えたり、ファクトリーでの技術ワークショップでVantageの効果的なセットアップ方法を学ぶこともできます。

審査員を務めるのは、ルマン24時間で3回クラス優勝に輝き、デイトナの2023年ロレックス24でGTDクラスを制覇したダレン・ターナー（英国）、英国GTで4回優勝に輝くジョニー・アダム、元アカデミー優勝者でワークスドライバーであるバレンティン・ハッセ・クロット、AMRのパフォーマンス責任者のガス・ベテリ、AMRのパートナーレーシング責任者のヒュー・タスカーです。各ドライバーは、戦略、チームワーク、商業、広報の面で自らの役割を管理する能力を評価されます。最終的に、優秀な候補者が最も大きな潜在能力を発揮し、未来に向けて才能を開花させるでしょう。

アストンマーティンの耐久レース部門責任者のアダム・カーターはこう言います。「ジェイミーがAMRアカデミーを卒業したことを嬉しく思います。2022年にVantageでレースに参戦してから、彼は常に素晴らしい才能を示し、それに見合う結果を出してきました。ジェイミーは優れたGTレーサーに必要な資質をすべて持っています。2025年、彼はアストンマーティンを駆って大きく飛躍することでしょう。パートナーチーム内で有望な才能を評価し見抜く枠組みとして、AMRドライバー・アカデミーは欠かせないものですし、私たちはその素晴らしい価値を常に忘れません。」

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-xUqZaBF11U>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、

DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、**Racing. Green.**サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Marketing & Communications Manager-Japan
松永 悠理

yuri.matsunaga@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp